

キャラクター名
ヤマト=クロガネ

プレイヤー名

種族	リルドラケン	種族特徴	鱗の皮膚、尻尾が武器、剣の加護/風の翼		
生まれ	練体士	性別	乙女（メス）	年齢	花も恥じらう16歳
冒険者Lv	9	経歴	5人以上の兄弟がいる（いた）		
経験点	190		魔物を倒したことがある 近所で一番物知りだった		

技	6	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	3	4		13 + 2	2
体	12	敏捷度	9	3		18	3
		筋力	12	6		30	5
心	7	生命力	10	4		26	4
		知力	4	7		18	3
		精神力	6	6		19	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	9		
プリースト/ザイア	5		
レンジャー	3		
エンハンサー	3		

戦闘特技			
タフネス	2122 p		p
かぼう	224 p		p
鉄壁	220 p		p
防具習熟/盾	222 p		p
防具習熟S/盾	1B32 p		p
ガーディアン	1B29 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	
汎用蛮族語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ビートルスキン	
マッスルベアー	
キャッツアイ	
バークメール	

名誉アイテム	点数
名誉点所持	0 / 合計 0

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	9	11	12	14
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク		
鎧	プレートアーマー	筋力	回避力	防護点
盾	ブレードキラー	22	-2	7
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				4
回避技能	ファイター	合計値	10	14

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
尻尾が武器	1h#	1	+1	2d+ 12	12	14	11										
ブレードキラー	2h	22		2d+ 11	12	14	42										
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
ヤマト=クロガネの手記	○□□○□□
風の鈴	○□□○□□
アウエイクポジションx2	○□□○□□
ヒーリングポジションx5	○□□○□□
2点魔晶石	○□□○□□
5点魔晶石x3	○□□○□□

魔香草x10	○□□○□□
叡智の腕輪（予備）	○□□○□□
過去の装備品（売却）	○□□○□□
雑費	○□□○□□
魔香水3つと腕輪	○□□○□□
所持金	7227 G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	18 m	54 m	2d+ 10	14	68

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 0	2d+ 13	2d+ 12	34

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	5	8			

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	聖印 神聖魔法の必需品
背中	
右手	宗匠の腕輪
腰	
足	
その他	

装備品	説明
左手	

その他メモ	自動失敗チェック
花も恥じらう肉盾系ガチムチリルドラケン。隊商の中でたくさん兄弟と共に生まれ育ち、ぼっばらばーな子供たちをその無駄に高い筋力と早々に成人に届こうかという身長でまとめ上げていた。	○□□□⑤
ある時、自分の子分が魔物に襲われているところに遭遇してこれはどうにか撃退することに成功する。その時に感じた自らの力不足や、世間を知らないわが身を恥じて冒険者の道へ。前線を張れるリルドラケンとあってすぐにパーティも見つかり順調に信頼関係を築いた。	○□□□⑩
そんなある日、いつもより大きな仕事を無事終えた際に思わず酒を飲み過ぎてしまったのが人生の転換点だった。彼女は何も知らぬまま、何者かによって鉄の轡と鎖を手足に嵌められて馬車に乗せられドナドナドーナーされてしまったのだ。行き先は霧の街、彼女はこの先生きのこれなのか	○□□□⑮
●購入した物	○□□□⑳
タワーシールド 600G	○□□□㉕
ヘビーメイス 330G	○□□□㉙
宗匠の腕輪 1000G	○□□□㉚